

日ごろ本県スポーツ行政の推進に御理解、御協力いただき厚くお礼申し上げます。

さて、本年9月20日から11月2日まで、44日間にわたり開催されたラグビーワールドカップ2019™日本大会は、大盛況のうちに幕を閉じました。

台風19号の影響で中止になった試合もありましたが、横浜国際総合競技場で開催された6試合へは40万人以上の観戦客が来場し、みなとみらい地区の臨港パークに設置されたファンゾーンへも、15万人を超える来場者がありました。

これも開催前からの皆様方の御支援あってのことと感じており、御尽力に感謝申し上げます。

今後は、ラグビーワールドカップで高まったスポーツへの機運を途切れさせることなく、来年の「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」、そして「ねんりんピックかながわ2021」へつなげてまいります。

最後になりますが、皆様方には改めてお礼申し上げるとともに、引き続き、御指導御鞭撻のほど、よろしく願い申し上げます。

令和元年11月吉日

ラグビーワールドカップ2019及び
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会神奈川推進会議
(ラグビー・オリパラ神奈川応援団) 各位

神奈川県知事 黒岩 祐治